

(様式2)

令和元年度〔自己評価報告書〕

学校番号	学校名	校長名
3	川中島中学校	射越武男

学校教育目標	学校経営の目標	今年度の重点目標
「知・徳・体・意」の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。 ①正しい判断力を持ち、自ら学ぶ意欲のある人 ②豊かな心を持ち、思いやりのある明るい人 ③健全な心を持ち、進んで行動できる人 ④責任感を持ち、忍耐強く物事をやり遂げる人	①「授業力の向上」 ②「豊かな心の育成」 ③「健康・安全教育の推進」 ④「地域に開かれた学校づくりの推進」	①確かな学びの充実 ②「生きる力」の育成と人権尊重教育の推進 ③信頼関係の確立 ④豊かな人間関係を育む教育の推進 ⑤健やかな体の育成と健康安全教育的充実 ⑥開かれた学校の推進

評価項目	具体的な取組	実現状況及び課題	具体的な改善策
1 各教科における基礎・基本の定着と指導法の工夫・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のルールについて共通認識を持ち、全教員の共通課題として取り組んだ。</li> <li>話を聞く姿勢が整うのを待ち、聞く姿勢の育成を目指した。</li> <li>生徒の興味や関心を引き出すような授業を展開するために、教科打合せを多く実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業におけるルールにていて、教員間の差が出ないように共通理解を図った。</li> <li>教室での授業だけでなく、全校や学年の集会等における「聞く姿勢」の育成に全職員で取り組んだ。</li> <li>教科打合せや授業研究会をとおして、生徒の学習意欲を高める工夫に継続して取り組む必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内授業研究会を継続し、教科打合せを多く実施することで、各教科の基礎・基本のを定着させるだけでなく、授業ルール等についても共通理解をもつ。</li> <li>全ての教育活動で、生徒の「話を聞く姿勢」を育む取り組みを継続する。</li> </ul>
2 基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活にふさわしい身だしなみや言動について、職員間で共通認識を図り、粘り強く継続的な指導を行った。</li> <li>問題行動を起こす生徒にも、時間をかけて気持ちを聞き出し、原因を解決できるように支援した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身だしなみや言動について、粘り強く継続的な指導を行った。それによって、ルールを守って学校生活を送ろうという生徒の意識につながった。</li> <li>PTAや地域教育会議と連携した朝の挨拶運動をとおして、挨拶ができる生徒が増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員から生徒に声を掛け、現在の取り組みを粘り強く継続する。また、生徒会活動や学級指導をとおして、基本的な生活習慣を身に付けられるような啓発も継続する。</li> <li>朝の挨拶運動に参加する生徒が増えた。引き続き、参加するように促す。</li> </ul>
3 生徒支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題行動に関して日常的に情報交換を行い、個に応じた指導と支援を行った。また、保護者とも連絡を密に取り、学校と家庭との協力体制の構築に努めた。</li> <li>不登校傾向生徒を含めた支援を必要とする生徒の状況を多くの教員で把握し、保護者の協力を得て個に応じた支援を行った。</li> <li>教育相談活動やスクールカウンセラーとの情報交換で出てきた生徒の声を教員で共有し、生徒の支援に役立てた。</li> <li>児童相談所や支所等の関係機関と協議を重ね、生徒の支援体制の構築に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員間の素早く丁寧な情報の共有化と連携を図り、生徒に適切な指導を行うことができた。また、家庭訪問や面談を繰り返し、保護者とも連携を図った。</li> <li>取り出し授業や朝や放課後に登校させること、家庭訪問をする等で、生徒を支援する体制づくりに努めた。</li> <li>教育相談やスクールカウンセラーとの情報交換をとおして、保護者の協力を得ながら個に応じた支援を行った。</li> <li>児童相談所や支所等の関係機関と連携し、生徒の状況把握し、支援体制の構築に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員間で素早く丁寧に情報を共有化すること、家庭訪問や面談等をとおして保護者と連携を図ることは、今後も丁寧に行っていく。</li> <li>来年度も取出し授業等の個別支援は継続させたい。</li> <li>家庭訪問や授業時間外に登校させること等をとおして、生徒を支援する体制づくりを継続する。</li> <li>教育相談の時間を確保し、生徒から直接話を聞く機会を大切にしたい。また、スクールカウンセラー、保護者との連携も継続して行う。</li> <li>児童相談所や支所等の関係機関と連携し、生徒の状況把握して支援体制の構築に取り組む。</li> </ul>

4	健康・安全教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に健康教育を実施し、自分の健康に関心をもつ生徒の育成に努めた。</li> <li>養護教諭を中心に、家庭と連携して生活習慣の改善に努めた。</li> <li>学習、生活環境を整備し、落ち着いて学校生活を送ることができる生徒の育成に努めた。</li> <li>給食委員会を中心にして、食事のルールやマナー等のクラスの課題と解決策を考えさせ、クラスに浸透を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に則って、学年ごとに健康教育を行った。授業後の効果はあるが、授業内容を定着させることや生活習慣を改善させることは難しい。</li> <li>複数の教員で毎時間の巡回を行い、校内環境の整備に取り組んだ。また、破損箇所を発見した場合は、出来るだけ早く修繕した。</li> <li>食事中だけでなく、配膳中や片づけのルールやマナー等についても生徒が考え、クラスや学年でルールやマナーの改善に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月発行されている保健だよりを活用し、生徒にとって身近な内容を考えさせ、健康について関心をもつ生徒の育成に努める。</li> <li>学級指導や委員会活動等、教職員の指導もあって丁寧に掃除する生徒が増えた。学習、生活環境を自ら整えようとする生徒の育成に努める。</li> <li>給食の準備や片づけ、給食中のマナーについて、担任の指導の差をなくすように全教員で協力して取り組む。</li> </ul>
5	保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護司の見守り活動(校舎内巡回)、保護者の見守り活動(2校時に校舎内巡回)に協力を呼びかけ、本校の状況を確認していただいた。</li> <li>サポートチーム会議を開き、地域や関係機関との連携を図った。</li> <li>学校だよりや学年だよりをとおして、学校の取り組みについて情報発信した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護司、地域の方、保護者による見守り活動の実施に支えられ、生徒が落ち着いて学校生活を送った。</li> <li>サポートチーム会議では、地域からの情報を収集し、学校の現状を把握してもらった。</li> <li>地域の方が講師となったふれあい体験講座では、地域の協力体制を実感した。</li> <li>学校だよりや学年だよりだけでなく、PTA広報誌でも生徒の状況や学校の様子を発信した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護司、地域の方、保護者の協力により、今後も生徒が落ち着いて学校生活を送ることができるように努める。</li> <li>地域や関係機関との連携を図り、生徒が安心して学校生活を送ることができる体制づくりに努める。</li> <li>定期的に学校から家庭、地域へ学校の様子を発信し、教育活動に協力いただけるように努める。</li> </ul>

学校関係者の評価	今年度のまとめ ・ 次年度へ向けて
<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の自由記述の中に基礎学力を定着させること、基本的な生活習慣を確立させること等が多い。引き続き、学校としてできることに取り組んでもらいたい。</li> <li>校内の掲示物について、充実している。</li> <li>多くの生徒が挨拶ができています。</li> <li>保護者の中に学校に対して批判的な意見がある。先生方にはそのような意見に影響されずに、これまでどおり様々な場面で努力している姿を見せてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校の教育活動への関心や期待について、誠実に応えていけるようにこれまでの取り組みを継続する。</li> <li>教員の生徒への指導は、授業で行うことが第一である。生徒に基礎学力を身に付けさせる魅力ある授業を目指して、引き続き授業力の向上に取り組む。</li> <li>「時間」、「挨拶」、「掃除」を生徒に意識づけて活動させた。この取り組みについて、生徒の間でも浸透してきた。引き続き、生徒主体で活動させたい。</li> <li>本校の教育活動について、授業内容、評価評定、部活動の指導のあり方、教員の言動等について、保護者の厳しい目が注がれている。今年度と同様、研修を実施して教員の資質向上に取り組むと共に、学校の様子を分かりやすく発信すること等とおして、保護者に信頼され理解される教育活動を展開していく。</li> </ul>